



西日本区中部ホームページ・http://www.ys-chubu.jp/

## 2011年1月号

### 「主題」

- 国際会長 : 「心新たに立ち上がろう」  
 アジア地域会長 : 「心新たに立ち上がろう」  
 西日本区理事 : 「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」  
 中部部長 : 「ワイズはフェイス to フェイス！」(コミュニケーションは顔を見て声をかけて)  
 プラザクラブ会長 : 「とにかく楽しくやってみよう」  
 【IBC・DBC 自分の発見を！】

### 1月例会および今後の予定案内

#### 【1月第1例会】

日時：1月6日(木)・18:45-

場所：YMCA

内容：卓話：「定年後の趣味の中から」

講師：鈴木孝治氏(元愛知銀行支店長)

(大島さん談) 彼とは、09年に開催された前津中学校の同期会で久しぶりにお会いして旧交を暖め、卓話を依頼したところ快くお引き受けくださいました。文化教室への参加、朗読の実演、コーラスやアマチュア演劇、シェイクスピアの「真夏の夜の夢」に出演されるなど色々な趣味をお持ちの方で、その楽しみや苦労、達成感をお話いただけると思います。

#### 【1月第2例会】

日時：1月20日(木)・18:45-

場所：名古屋YMCA会議室

内容：2月例会打合せ

出席義務者：役員(島崎・櫛田・後藤)

2月担当者(櫛田・高田)

3月担当者(小澤)

#### 【今後の予定】

1. 2月第1例会(4クラブ合同例会・オークション)

日時：2月10日(木)・18:45-

場所：名古屋YMCA3F会議室

2. 2月第2例会

日時：2月17日(木)・18:45-

場所：名古屋YMCA会議室

3. 中部部会

日時：8月28日(木)

場所：名鉄ニューグランドホテル

名古屋市 中村区 椿町 6-9 TEL. 052-452-5511

### 12月例会およびその他活動報告 (敬称略)

役員	会員氏名	出席者				
		1	2	①	②	③
	大島 孝三郎	○	○	○		○
	大平 純市	○				
	小澤 幸男	○		○		
書記	櫛田 守隆	○	○	○		
会計	後藤 猛	○	○	○		○
会長	島崎 正剛	○	○			○
直前会長	鈴木 誉三	○	○	○		
	高田 廣	○	○	○	○	
連絡主事	万福寺 昭美		○			
ゲスト	松永 裕子	○				
	森宗 志保	○				
課外活動	①老人ホーム音楽訪問 12/19					
	②チャリティラン反省会 12/20					
	③クリスマス・キャロル 12/23					
出席率・%					100.0	
1. ニコボックス						
2. オークション						
当月合計/累計・(円)		0			17150	
2月号ブリテンの寄稿者は小澤さんです。 400字詰原稿用紙4-5枚を目安にお願いします。 Eメール <a href="mailto:moritaka_kushida@ybb.ne.jp">moritaka_kushida@ybb.ne.jp</a>						
3月号・鈴木 / 4月号・島崎 / 5月号・大平 6月号・高田 / 7月号・大島 / 8月号・後藤						

IBC(International Brother Clubs)国際兄弟クラブ=クラブが外国の特定クラブと兄弟縁組を締結し交流を続けること。またその相手クラブのこと。 DBC(Domestic Brother Clubs)国内兄弟クラブ=クラブが日本国内の特定クラブと兄弟縁組を締結し交流を続けること。また、その相手クラブのこと。

## 12月第1例会報告

日時：12月2日（木）・18:45-21:30

場所：ケンポー

### 1. 老人ホーム音楽慰問、集合時間変更・小澤

ホームでの開催時間繰上げのため、小澤宅への集合時間を11時に変更する。

### 2. 1月第1例会卓話講師決定・大島

大島さんと小中学校が同期の鈴木孝治氏(元愛知銀行支店長)による卓話「定年後の趣味から」を講演していただきます。

### 3. ホームページ連絡会について・櫛田

各氏からのEメール連絡文を公開する。

### 4. クリスマス会

夏秋の釣りでお世話になっている森宗さん、「少し落ち着いたので」と松永さんがゲストで参加、御殿場東山荘で研修中の万福寺さんを除く総勢10人の「クリスマス会」がケンポーで開かれた。高田さんからチャリランの余興で当たったワインや小澤さんがキープしている焼酎が振舞われ、またまた今年度の反省と少し早めのクリスマスを祝い大いに盛り上がる。ワインも焼酎も空になったころ、私のハッピーバースデーを全員で合唱してお開きにした。



(少し早めのクリスマス会、ゲスト2人をお迎えして盛り上がる)

## クリスマス・キャロル

サンタが、町にやってくる。今年で8年目。そろそろ名古屋の冬の風物詩になっていてもと思います。が・・・。

今年も寒かった。当たり前ですが、風が強く、立っていると足元から冷気が全身を包んでゆく。参加者は、後藤・大島・島崎の3名。櫛田・鈴木の2名は風邪でダウン。大島と島崎がコーラスの背後の横断幕を持つ係り。あまり風が強くて大島は橋爪さんと交代。

コーラスは12名の参加。12名のサンタが駅のコ



(写真は、東海クラブの松本勝さんからご提供いただきました)

ンコースを行列で会場へ集まるのは想像すると楽しい。

終了後、これも恒例のライオンにて3名で暖をとって解散。来る年が良い年であることを祈りつつ名古屋プラザワイズの今年の行事も終了。1年間お疲れ様でした。風邪の方々は、御自愛ください。

(島崎 正剛)

## 老人ホームへの音楽慰問を開催する



(ポコ・ア・ポコ、お年寄りと歌う 演奏・鈴木郁子先生)

12月19日11時小澤さん宅に5人が集合、いつも通り200キロのオルガン本体やスピーカーなどの機材を車に積み込む作業から始まる。今回は“小澤さんに脅されて!”と三菱東京UFJ東支社の金尾元信君が参加してくれた。力仕事に若者のお手伝いはありがたい。

12時からクリスマス会を開いている老人ホームアミーユ高辻に到着、入居者54人とそのご家族30人ほどを、サンタクロースやトナカイの衣装を着た職員の方々がお世話をしている。我々の番は最後の催し物とのこと。

音楽会は鈴木郁子先生演奏の「魅惑のワルツ」を皮切りに、相念寺の子どもコーラスポコ・ア・ポコの「四季の歌」、「ふるさと」などが披露される。「りんごの歌」、「青い山脈」など懐かしのメロディーを子どもたちと

一緒に口ずさむ人も。途中、NHKのご好意でお小澤さんが録音された「鐘の鳴る丘」や「君の名は」の冒頭場面をプレーヤーで流し、CDはそのままホームに寄付するのも恒例の手順である。小澤さんのお仲間、近藤真琴さんによる「東京キッド」はこころよく、小澤さんの「枯葉」演奏にはひやひやして聴く。中日球場で攻守交替の間、生で演奏していた先生の「燃えよドラゴンズ」を最後に約1時間の Hammondオルガンによる慰問は終了した。

「懐かしかったです。ありがとうございます」と手を握ってくれたおばあちゃん、「今まで最高のクリスマス会でした」とねぎらいの言葉を掛けてくれた職員の方、こちらこそ楽しませていただきありがとうございました。

(櫛田 守隆)

## 12月第2例会報告

日時：12月16日(木)・18:30-19:30

場所：名古屋YMCA会議室

### 1. 次期クラブ役員(案)・島崎

会長・大島孝三郎 書記・櫛田守隆 会計・後藤猛  
監査・鈴木誉三 副会長・高田廣

以上次期会長(長谷川和宏氏・東海クラブ)に連絡済。

### 2. 2月第1例会予定・島崎

渋谷部長をお迎えして2月10日(木)18:45より、名古屋YMCA3F会議室で東海・グランパス・南山・プラザ4クラブ合同のオークションを行う。当日は各自競売に掛ける品物をご持参ください。

### 3. 12月23日(木・祝)クリスマスキャロル・島崎

集合時間・18:00

### 4. 中部部会開催予定・島崎

8月28日(日)・名鉄ニューグランドホテル

### 5. 1月第1例会予定・大島

大島さんと小中校同期生鈴木孝治氏(元愛知銀行支店長)に卓話「定年後の趣味の中から」をお願いする。

### 6. 12月19日(日)老人ホーム音楽慰問・櫛田

集合時間変更の確認。

### 7. 12月20日(月)チャリラン反省会・高田

報告事項があればブリテン係まで連絡する。

### 8. 名古屋YMCA年末年始の休み・万福寺

12月30日-1月4日

### 9. HP連絡会の運営について(略)

## チャリティーラン2010 実行委員会報告

11月6日名城公園で開催された第17回チャリティーランを総括する第6回実行委員会が、12月20日名

古屋YMCAの会議室で開かれた。実行委員、担当職員ら9人が参加した会議は、会計報告、支援金使途報告や評価・反省に、「リーダーたちに参加を促す」、「運営に若い人たちの感性を取り入れる」、「報道関係にアピールする」などの意見は、課題として次年度実行委員に申し送りする。

なお、三菱商事、ジョンソン・コントロールズほか協力・協賛会社からご寄付くださいました340万円ほどの支援金は、大会運営費、発達障がい児の活動・支援費などに利用させていただきます。ありがとうございました。

(高田 廣)

## 名古屋市リコール騒動記

10月の末、区役所市民課から「戸籍と住民票の氏名の文字が異なるため、変更後の文字に訂正いたします」という内容に変更前と変更後の名前を書いた通知書が届いた。自分の名前を漢字で書けるようになってから今まで使っていた字が、いまさら「訂正します」とは青天の霹靂である。役所に確認すると「コンピュータ化しますので、国民健康保険証や各種医療証など今後発行される書類から適用いたします」との返事だった。

昨年4月就任以来、公約だった市民税減税、市議報酬の半減などの議案を議会に提出するも全会一致で否決され続け、業を煮やした河村市長が主導する形で議会解散(リコール)の署名集めが8月27日から始まった。リコール終了直後、市長の支援団体は、必要な36万6000人分の署名は確保できるとしていたが、市選挙管理委員会は法律で規定された締切日3日前に期限の延長を決め再審査した結果、有効数は1万2000人分足りなかった。選管が審査期間を延長したのは請求代表者が集めたとされる署名が、「常識的に考えて多すぎる」との理由で約10万人の該当者に調査票を郵送して確認作業を行うためであった。調査票はリコールの仕組みを知らないと解けない設問が3問、例えば、『問3・「あなたは、どなたから署名を求められましたか。該当する番号のいずれか1つに○印をつけてください。」1. 請求代表者 2. 受任者 3. 請求代表者か受任者かわからない 4. 請求代表者でも受任者でもない方』さて、正解(有効)はどれでしょう? 正解は末尾をご覧ください。

11月29日付中日新聞は、名古屋市議会のリコールで提出された署名の審査について『小さな「ミス」次々と無効』の見出しに「判断基準として、常識的に自分の住所・氏名・生年月日を間違えることは考えられない」とする伊藤選管委員長の発言と、地番を「20-3」と書いたが名簿は「20・3」であったため、選管は枝番

を「203」と判断し無効とした、の記事を載せる。我が家にも受任者が夕食時に訪れて“署名を求められた”ため、彼の住所、氏名、電話番号をメモしてもらい自筆で署名捺印した。訂正前の苗字が、そのまま選挙人名簿に登録されていれば無効になる。市長の言動に多少の違和感はあるが、彼が言う議員の「家業化」「固定化」には賛成である。

微妙な時期に苗字の文字を訂正され「ささいな間違い」で無効になりはしないか、の心配とは別に野次馬的興味から朝の散歩コースを少々延ばして、11月30日区役所へ行ってみた。縦覧会場の受付で住所、氏名を書かされた。暫くすると女性職員が署名簿を持って別室から戻ってきた。新聞やテレビによると、公開された署名簿を署名者自身が各々閲覧する方法だが、この区では申請形式である。上下を厚紙で隠した私の署名欄には「有効」の印が押してある。「ここに点があっても有効ですか」、「はい」、「住所、氏名が名簿通り書いていないと無効だと新聞にありましたが」、「ほかの区ではそんな基準らしいですが、ここでは崩し字でも判別できれば有効としました。ただ、この字が柳でしたら明らかに間違いですので無効です」ペンで文字を指しながら説明してくれる。区によって有効・無効の基準が違うらしい。

12月16付の中日新聞は1面トップに『リコール署名36万9008人 政令市初の住民投票確定 河村市長依然「審判仰ぐ」 名古屋市議会』の見出しで『市選管は15日、有効署名総数を法定数より3213人分多い、36万9008人分と発表した』と伝える。[正解:1・3] (櫛田 守隆)

## 聖書の言葉

【あなたは人を大水のように流れ去らせられます。彼らは一夜の夢の如く、明日に萌え出る青草のようです。明日に萌え出て栄えるが、夕べには萎れて枯れるのです。我らはあなたの怒りによって消え失せ、あなたの憤りによって滅び去るのです。あなたは我らの不義を御前に置き、我らの隠れた罪を御顔の光の中に置かれました。我らのすべての日は、あなたの怒りによって過ぎ去り、我らの年の尽きるのは一息のようです。我らは齢(ヨイ)七十年に過ぎません。あるいは健やかであっても八十年でしょう。しかしその一生は、ただ骨折りと悩みであって、その過ぎ行くことは速く、我らは飛び去るのです。(詩篇90:5-10)】

【クリスチャンの方々から「お正月に」とお叱りを受けそうですが・・・『深く根を下してしっかり立っている川辺の葦も、豪雨と濁流に押し流される頼りないもの。どんな美しさと魅力を誇っている草花でも、半

日で色香を失い力強さは見る影もない不安定なもの。それは、己を誇る者の愚かしさです。人は神の怒りを買ひ、神との約束を破ったから罰として死を与えられるのです。それゆえに、人は神を畏(お)れ敬うことの積み重ねにより、生から死ではなく、死から生へという視点に立つことが出来ます。』でも、人は70歳ほどの命ですが、80まで元気に生きたと威張ってみても、せいぜい苦勞と不幸を余分に経験したことぐらいかな。】

【12月2日のクリスマス会で歌とともにささやかな贈り物をいただいた。それは、1938年(昭和13年、戊寅(つちのえとら))に起きた出来事を綴った年次表である。例えば、重大ニュース・国民総動員法公布 国際・[独] ヒットラー、オーストリア併合 流行語・代用品 音楽・麦と兵隊(東海林太郎)♪徐州 徐州と 人馬は進むなどが並んでいて面白い。30年ほど前だったか、生まれ年をテーマにしたシリーズ本が出版されたことがある。「昭和13年生まれ」が初めて「昭和13年生まれは戦争中に国民学校に入学し、夏に終戦を迎え2学期から戦後教育を受けたためか、屈曲した性格の持ち主が多い」などを書いてあったような覚えがある。次は昭和20年だった。昭和13年生まれは、いま72歳である。

5年前から、陶芸工房を持つ同期生を中心に高校時代の仲間が集まり、年4回の作陶と飲み会を毎月開いているが、胃がんで亡くなったり、認知症で奥さんに出席を止められたり、また食道がんで昨年手術をした者もおり人数が減り続けている。飲み会では「次は誰の番」とか「いや俺かな」などと現役を自負する1人を除き、持病持ちの連中はわが身の病状を披露し合う。70まで生きて来て文句はないが、出来ることなら日本男子の平均寿命80までは何とかならないか、というのが大方の意見である。あとどう生きるか、などと考える殊勝な心掛けの持ち主は、我がお仲間にはいない。】

## Z o o m ・ 2010年時事川柳 のようなもの

1. 平城京 千三百年の 時を積む
2. 先住民 五輪の時だけ 光浴び
3. 啖呵切り 飛び出したあとに 世間知り・邦夫
4. 魔が差して ボタンを押して イス取られ・若林
5. 県外は 駄目だったからと また辺野古?
6. 1年と 首相が持たぬ 国寂びし
7. ゆうパック 大幅遅配で だめパック
8. 不明者多 檜山節考 現代版
9. 菅が勝ち カンラカラカラ いま空き缶
10. 朝青龍 新聞テレビに 転がされ
11. 知らぬ間に アジア大会 開けて閉じ
12. 海老蔵の お辞儀だけには 感心し